小学校５・６年生
家庭学習の手引き

長岡京市立長岡第六小学校

～宿題をやりきろう。自力で学習する力をのばそう。～

はじめに・・・
- 学校からのプリントを、家の人にわたす。
- つくえの上を整とんする。
- 学習に取り組みやすくする。（テレビを消す。ゲームをやめる。など）
- 正しい姿勢で、えん筆の持ち方に気をつける。
- 宿題や自主学習の内容を考え、計画的に取り組む。

50分～1時間を目標に！

国語

漢字
- 正しい書き順で、ていねいに、とめ・はね・はらいに気をつけて書きましょう。
- 漢字の構成や字形を意識して練習しましょう。
- 習った漢字を使ってじゅく語や短文を作りましょう。（辞書活用）

算数

計算
- 答えの確かめを自分でできるようになりましょう。
- 式やと中の計算も書きましょう。

自主学習
- 今日の授業で疑問に思ったことを、さらに調べてみましょう。
- 図書館で本を借りたり、インターネットを活用したりして、好きなことや、興味をもっていることを調べてみましょう。（英語・歴史など）
- 読書　・暗唱　・日記
- 理科や社会など、授業で習ったことを教科書やノートを見て、まとめ直してみましょう。
- 今まで習った漢字や計算を使って、自分で問題を作ってみましょう。
- 明日の授業の予習をしてみましょう。

終わったら・・・
- えん筆をけずり、筆箱の中をそろえる。
- 明日の準備（じゅんび）をする。

どうして宿題をするの？

ドイツの心理学者エビングハウスが記憶の実験をしました。

それによると、例えば、10 個のことを覚えたとしても 20 分後には６個、１時間後には５個、９時間後には４個しか覚えていません。ずっと覚えているためには学習した９時間以内にもう一度復習し、その後時間をあけて何度か復習するとよいそうです。

その日のうちにする宿題は、学校で勉強したことをわすれないために大切ですね。

つくえの近くに　はっておきましょう。